



《令和3年度事業報告書》

＜自令和3年(2021年)4月1日 至令和4年(2022年)3月31日＞

公益社団法人日本バレエ協会

- 令和3年度の公益社団法人日本バレエ協会事業は令和3年4月1日に始まり、令和4年3月31日に終了した。
- 公益社団法人日本バレエ協会は以下に報告する公益目的事業を本部、並びに各支部にて行なった。

本部公益目的事業計画

(1) バレエの普及をはかる事業、並びにバレエに関する人材育成をはかる事業 < 定款第四条第一項、及び二項に定める事業 >

【ア】理事会直轄事業

(A) 令和3年度文化庁次代の文化を創造する新進芸術家育成支援事業

日本バレエ協会新進バレエ芸術家育成支援事業 — 1 —

令和3年度全国合同バレエの夕べ 【16 自主公演】

【事業の趣旨】

本事業は、全国各地で舞踊活動を行っている舞踊家、及びバレエ研修中の青少年に首都劇場に於けるオーケストラ付き本格的舞台での演技、若しくは振付作品発表の場を提供する事を目的とし、次に特に出演青少年にあっては他研究所の生徒と共に作品を作る経験の機会、また全国各地の同年代の技術的レベルを見ることでより一層の切磋琢磨の動機づけとなる機会を提供することがあり、目的の第三には全国のパレエ関係者が一堂に会する事で、我が国バレエの総体的レベルと実情を把握する機会としての位置づけで開催される。

主 催：文化庁／日本バレエ協会 期 日：2021年8月6日(金) 午後5時開演 8日(日) 午後4時30分開演

会 場：新国立劇場・オペラパレス(東京都渋谷区) 協 賛：チャコット株式会社

演 目：

8月6日(金)

| | | |
|------|---------------------|--|
| 東京地区 | 「12人の踊る姫君」 | 振付・指導：高部尚子 映像：立石勇人 |
| 四国支部 | 「騎兵隊の休止よりグラン・パド・ドゥ」 | 振付・指導：安達哲治 |
| 関東支部 | 「ガラスノフ・スイート」 | 振付・指導：堀内充 ミストレス：有光風花 |
| 中部支部 | 「眠りの森の美女より森の情景」 | 再振付：エレナ・レレンコワ 監修：岡田純奈 ミストレス：岡田真千代、内田茜 |
| 本部作品 | 「卒業舞踏会」 | 振付指導：早川恵美子 監修：橋浦勇 ミストレス：竹内祥世 |

8月8日(日)

| | | |
|-------|--------------------------------|---------------------------------|
| 関西支部 | 「La Forêt」 | 振付：玄玲奈 ミストレス：松田敏子 |
| 九州北支部 | 「イワンの仔馬よりフレスコ」 「ナイアードと漁夫より」 | 振付・指導：坂本順子 ミストレス：浜田小枝子 |
| 東京地区 | 「カラー・シンフォニー」 | 振付：佐藤崇有貴 ミストレス：吉本真由美 |
| 中国支部 | 「スラブ舞曲」 | 振付・指導：早川恵美子 ミストレス：黒岩映理、藤井真緒 |
| 関東支部 | 「パキータ」 | 振付・指導：井澤諒 ミストレス：室賀孝子 |
| 本部作品 | 「卒業舞踏会」 | 振付指導：早川恵美子 監修：橋浦勇 ミストレス：竹内祥世 |

入場料金：S席¥8,000/A席¥7,000/B席¥6,000/C席¥5,000/D席¥4,000

指 揮：12日 井田勝大 14日 福田一雄 ※14日はオーケストラ団員にコロナ陽性者発生の為、全て録音音源にて上演。

演 奏：オーケストラ：シアターオーケストラ・トーキョー

舞台監督：森岡肇(ハージャイム・ステージ・スタッフ) 照 明：中沢幸子(梶ライティングデザイン)

音 響：佐藤利彦(高円寺スタジオ)

舞 台：東宝舞台(株)

担 当：山本教子

(B) 令和3年度文化庁次代の文化を創造する新進芸術家育成事業

日本バレエ協会新進バレエ芸術家育成支援事業 — 2 —

令和3年度全日本バレエ・コンクール 【14 表彰・コンクール】

【事業の趣旨】

本事業は、全国各地でバレエ研修中の青少年の中より真に優れた人材を発掘することで、職業舞踊家としてのその将来への道の一助とする事を目的に開催される。

主催:文化庁/日本バレエ協会

期日:2021年8月11日(水) 予選Ⅰ クラシック・レッスンの審査(全部門)/8月12日(木) 予選Ⅱ クラシック課題曲Aの審査(全部門)、ジュニアB部門予選通過者発表/8月13日(金) 予選Ⅲ コンテンポラリー・クラス審査(ジュニアA/シニア)/8月14日(土) 準決勝 クラシック課題曲Bの審査(全部門)/8月15日(日) 決勝 クラシックAまたはBの審査(ジュニアB)、クラシックA又はBの審査、コンテンポラリー・ショート・コンビネーションの審査(ジュニアA/シニア)、表彰式<セレモニー省略>

※今回は新型コロナ感染対策として全日無観客とし、予選Ⅰは従来のアンシェヌマンを廃してレッスン審査とし、また表彰式も簡略化して時間短縮を図り、楽屋も入れ替え制として実施した。

会場:メルパルク・ホール(東京都港区芝公園)。

後援:東京都/NHK/東京新聞/公益社団法人国際演劇協会<I.T.I./UNESKO日本センター>

協賛:チャコット株式会社、アタカコーポレーション(以上予定)

舞台監督:森脇由美子(ハージャイム・ステージ・スタッフ)

照明:中沢幸子(梶ライティングデザイン) 音響:中村基 舞台:東宝舞台㈱

担当:早川恵美子

審査結果:

JB 女性

| | | | | | |
|----|--------|-------|----|------------------|----------------|
| 1位 | 田中 杏咲 | 東京地区 | 14 | シンフォニーバレエスタジオ | NHK 会長賞状、東京新聞賞 |
| 2位 | 澁谷 菜々瀬 | 関東支部 | 14 | アクリ・堀本バレエアカデミー | チャコット特別奨学金 |
| 3位 | 松丸 凜 | 関東支部 | 15 | アクリ・堀本バレエアカデミー | |
| 4位 | 斉藤 ひなた | 関東支部 | 14 | アクリ・堀本バレエアカデミー | |
| 5位 | 池永 遥華 | 九州北支部 | 14 | 須貝りさクラシックバレエスタジオ | |
| 6位 | 吉本 凪李 | 関東支部 | 15 | アクリ・堀本バレエアカデミー | |

JB 男性

| | | | | | |
|----|-------|------|----|-----------|------------|
| 2位 | 清水 舞斗 | 東京地区 | 13 | 愛里バレエスタジオ | ※1位・3位該当無し |
|----|-------|------|----|-----------|------------|

JA 女性

| | | | | | |
|----|--------|-------|----|------------------|--|
| 1位 | 堀之内 咲希 | 九州北支部 | 18 | 須貝りさクラシックバレエスタジオ | |
| 2位 | 大塚 優希 | 九州北支部 | 18 | 須貝りさクラシックバレエスタジオ | |
| 3位 | 光岡 幸姫 | 関東支部 | 16 | アクリ・堀本バレエアカデミー | |
| 4位 | 岸本 花 | 東京地区 | 18 | シンフォニーバレエスタジオ | |
| 5位 | 馬場 瑞 | 北海道支部 | 17 | ちだとしこバレエスタジオ | |
| 6位 | 小森 世楽 | 関西支部 | 16 | 有紀バレエスタジオ | |

JA 男性

| | | | | | |
|----|-------|------|----|----------------|----------------|
| 1位 | 加藤 航世 | 東京地区 | 17 | シンフォニーバレエスタジオ | NHK 会長賞状、東京新聞賞 |
| 2位 | 原田 寿洋 | 東京地区 | 17 | 愛里バレエスタジオ | |
| 3位 | 籾内 暁大 | 関西支部 | 16 | L'union Ballet | |

シニア女性

| | | | | | |
|----|--------|------|----|----------------|-------------------------------|
| 1位 | 大木 満里奈 | 東京地区 | 26 | 金田・こうのバレエアカデミー | 東京都知事賞状、NHK 会長賞状、アタカコーポレーション賞 |
| 2位 | 名村 空 | 関西支部 | 23 | 貞松・浜田バレエ団 | |
| 3位 | 萩野 あゆ子 | 関西支部 | 24 | 法村友井バレエ団 | |

シニア男性

| | | | | | |
|----|-------|------|----|----------|------------|
| 3位 | 池田 健人 | 関西支部 | 25 | 法村友井バレエ団 | ※1位・2位該当無し |
|----|-------|------|----|----------|------------|

アタカコーポレーション研修奨励金 <JB 対象>

| | | |
|---------------|---------------|-------|
| 熊野 双葉 (北海道支部) | 大野 孝年 (関西支) | 安座間 滯 |
| 鈴木 暖 (東北支部) | 東山 侑生 (四国支) | |
| 澁谷菜々瀬 (関東支部) | 大森 早菜 (山陰支) | |
| 田中 杏咲 (東京地区) | 池永 遥華 (九州北支部) | |

■ 令和3年度全日本バレエ・コンクール in 東京

目的:各支部主催コンクール、予選に参加できなかった者、及び非会員、非会員に師事する者、東京地区会員・同会員に師事する者を対象としたコンクール。順位表彰の交付を行う。

期日:2021年6月7日(日)

参加料:4,000円(会員)/6,000円(会員に師事する者)/10,000円(会員外) ※全員 DVD 審査の為、特別料金設定。

会場:芸団協芸能花伝舎

担当理事:早川恵美子

※ 新型コロナ感染防止の観点から全員 DVD による審査とした。

(C) 令和3年度文化庁次代の文化を創造する新進芸術家育成事業

日本バレエ協会新進バレエ芸術家育成支援事業 - 3 -

令和3年度 Ballet クレアシオン 【16 自主公演】

【事業の趣旨】

舞踊芸術の発展には、高い技術を持つ舞踊家の育成と並んで、優れた舞踊振付家の育成も不可欠であり、両者は両輪となってその振興を担うものである。本事業はこの優れた舞踊振付家の育成を目的に、その作品発表の場を提供するもので、我が国の新進振付家の発掘・育成を目的に開催される。

主催：文化庁／日本バレエ協会 期 日：2020年11月7日(土) 午後4時開演

会場：メルパルクホール（東京都港区芝公園） 協 賛：チャコット株式会社

入場料金：S席＝¥ 6,600 A席＝¥ 5,500（予価）

舞台監督：堀尾由紀（ハージャイム・ステージ・スタッフ） 照 明：足立恒（インプレッション）

音 響：矢野幸正（アートスタジオY's） 舞 台：ユニ・ワークショップ

上演作・振付者：「sinine」松崎 えり バレエマスター：坂田尚也

「The Overview Effect」福田圭吾 バレエミストレス：横山柊子 音楽：平本正宏 映像：高岡真也

「思いの果てにある風景」島地保武 バレエミストレス：酒井はな 演奏：藤元高輝

担 当：岸辺光代

(D) 2021年 第39回サマー・コース 【3 講座・セミナー・育成】

【事業の趣旨】

本事業は夏休み期間を利用した合宿制のバレエ講習会であり、海外より優秀指導者を招聘してハイ・レベルな舞踊技術を習得する事が可能な講習会であるが、“踊る心”を学ぶための講座も設け、高原のリゾートの雰囲気を楽しみながらも舞踊家としての心身を形成できる講習会としている。また、日頃は接触のない同年代の日本全国のバレエを学ぶ青少年が合宿という形で生活を共にすることで生じる様々な語らいが、バレエに対するモチベーションの向上、切磋琢磨の心を生むことを期待しての事業でもある。

担 当：多々納みわ子

※ 本事業は合宿制であることから新型コロナウイルス感染防止のため中止された。

(E) バレエ検定の実施 【3 講座・セミナー・育成】

【事業の趣旨】

特に若い世代を中心に技能のみならずバレエに関する正しい知識を習得させること、並びにバレエ愛好家の裾野を拡大する事を目的に基礎的な知識の習得度を基準化し、等級乃至合否を認定する。但し本認定は特定の資格に必要な技術や学力の検査を目的とするものではない。

期 日：2021年9月12日(日) 於：日本バレエ協会花伝舎事務所から配信

※ 本事業は新型コロナ感染防止の観点からZOOMを使用してリモートで実施された。

3級受検者6名、4級合格者3名

担 当：江藤勝己

(6) 2021年度 第49回冬季定期公演 バレエ・クリスマス 【16 自主公演】

【事業の趣旨】

本事業は日本バレエ協会に所属する会員が主宰する研究所の生徒達の為の合同発表会であり、個々の研究所単位では生徒に高額な負担金を強いる発表会を多くの研究所で分担して負担する事で軽減し、子供達の舞台経験を少しでも増やす事が主な目的で開催されるが、出演者が他研究所の子供達の演技を鑑賞する事で生まれる前向きな刺激も意図に入れての事業である。

担 当：鈴木和子

※ 本事業は新型コロナウイルス感染防止の観点から中止された。

(G) 2021年度 JBAバレエ・セミナー 【3 講座・セミナー・育成】

【事業の趣旨】

本事業は、現在国内外問わず舞踊界の第一線で活躍する指導者や振付家を、特にそうしたアーティストと触れ合う機会の少ない地方に派遣し、次世代のアーティストを育成するために集中的、かつ刺激的な舞踊経験、技能講習の機会を提供することを目的とする。

期 日：2021年12月29日(水)・30日(木)

会 場：岡田純奈バレエ団稽古場(名古屋市千種区)

講 師：マイレン・トレウバエフ

受講者数：2日間延べ150名

担 当：柴田英悟

(H) 公益財団法人東京都歴史文化財団助成 2022 都民芸術フェスティバル参加公演 【16 自主公演】

【事業の趣旨】

本公演は東京都が東京都民に良質の芸術を低価格で提供する事を趣旨に、例年1月から3月の間に開催している「都民芸術フェスティバル」に参加して行う公演である。当協会では我が国バレエ界の様々なスターにより、例年トリプル・キャストを組んで上演を行っている。

演 目:ラ・エスメラルダ全幕

振 付:ユーリ・ブルラーカ 指導:フォードル・ムラシヨフ

バレエミストレス:佐藤真左美、角山明日香

※ 国の新型コロナ対策による外国人入国禁措置の為、送られてきた映像資料とリモートによる確認作業に基づき実際の振り移しは総てミストレスにより行われた。

期 日:2022年3月5日(土) 午後6時開演

6日(日) マチネ:午後2時開演/ソワレ:午後6時開演 全3回公演

会 場:東京文化会館・大ホール (台東区上野公園)

協 賛:チャコット株式会社

入場料金:S席=¥10,000 A席=¥8,000 B席=¥6,000

(当日券…18歳未満及び65歳以上、障害者手帳保有者 各席2,000円割引予定)

出 演:エスメラルダ=米沢唯/川島麻実子/白石あゆ美 フェビウス=中谷正博/林田翔平/橋本直樹 グランゴワール:木下嘉人/キム・セジョン/清水健太 フロロ=遅沢佑介/村山亮/小林貫太 カジモド=奥田慎也 リ=玉井るい/平尾麻実/渡久地真理子 ダイアナ=飯塚絵莉/根岸莉奈 アクテオン=牧村直紀/二山治雄/藤島光太 ほか

照 明:沢田 祐二(沢田オフィス) 舞台監督:森岡 肇 音響:矢野 幸正(アートスタジオ Y's)

衣 裳:吉田 牧子(タウン・ステージ) かつら:パルッカ 映像:立石勇人(ワンハーフ・スタジオ)

担 当:本多実男 補佐:前田藤絵、江藤勝己

(I) 東京地区委嘱事業 第2回ZOOMバレエダンサーのためのコンテンポラリー講習会 【3 講座・セミナー・育成】

【事業の趣旨】

現在のバレエ界ではクラシックしか踊れないダンサーは実質的にバレエ団ダンサーとしては舞台の幅が狭まってしまふ。しかしながら我が国ではクラシックの教師にのみ師事して育つダンサーが圧倒的であり、コンテンポラリーを学ぶには別の機会を求めなくてはならない。東京地区ではこの機会を提供する事で幅広い技術を身に付けたダンサーを養成することを目的として本講習会を企画、実施する。

※ 本事業は新型コロナ感染防止の観点からZOOMによるオンラインで行われた。

期 日:2021年5月23日(日) 会 場:新宿村から配信

講 師:池上直子 デモンストレーター:富岡瑞樹

① 小学生からのコンテンポラリー入門(小3~大人対象) 受講52名 見学9名

② 中学生以上のコンテンポラリー基礎(中学生~大人対象) 受講44名 見学5名

受 講 料:2,000円(見学共)

担 当:森山直美、佐藤真左美、鶴見未穂子、関口武、平尾麻実、江川マヤ

オンライン・テクニカル:小泉行生

(I) 東京地区委嘱事業 第3回体験型オンラインZOOMインタビュー 【3 講座・セミナー・育成】

【事業の趣旨】

第一線で活躍中のクラシック&コンテンポラリー・アーティストの生の姿に触れ、多くのものを吸収、影響を受ける機会を提供。

期 日:2021年10月24日(土) 新宿村スタジオより配信

ゲスト:酒井はな、島地保武 インタビュアー:鶴見未穂子

① 酒井はなインタビュー

② 島地保武インタビュー&コンタクトインプロゼーション(酒井はなと)

参加者:第一部20名、第二部2名、第一部・二部通し33名

受 講 料 ¥2,000/一部につき 一部二部通し ¥3,500

担 当:森山直美、佐藤真左美、鶴見未穂子、関口武、平尾麻実、石井竜一

オンライン・テクニカル:小泉行生

(2) バレエを介しての国際交流事業 〈定款第四条第三項に定める事業〉 【18 区分外該当事業】

※ 今年度はコロナ禍もあり特筆すべき国際交流事業は行われなかった。

(3) バレエを含む舞踊全般に関する調査研究及び資料収集事業 ＜定款第四条第四項に定める事業＞

一般社団法人現代舞踊協会主務で編纂されている「舞踊公演アーカイブ事業・舞踊年鑑2021」に事務局が資料提供・保管、作業スペース提供等の協力を行った。

(4) その他、本法人の目的達成の為に必要な事業 ＜定款第四条第五項に定める事業＞

(A) バレエ修業認定証の発行事業 【14 表彰・コンクール】

【事業の趣旨】

本認定証は、一定年数を継続してバレエを学んだ者に対してその修業年数を証明する証書で、3年、5年、7年、10年以上の4種が稽古場主宰者の申請によって発行される。本証書は進学時の特技等を示す証書、あるいは海外バレエ留学時の経歴証書としての役も果たすが、発行の趣旨はバレエを習う若い世代のモチベーションの向上・維持にある。

本事業年度は289枚の発行を行った。

(B) 第35回服部智恵子賞顕彰事業 【14 表彰・コンクール】

【事業の趣旨】

本賞は年間に於いて最も顕著な業績を残した我が国舞踊家を、戦前戦後を通じて我が国バレエの礎を築く事に尽力した日本バレエ協会初代会長服部智恵子の名に因んで顕彰するものである。(重複受賞不可)

※ 第35回の授賞者は授章者選考委員うらわまこと、林愛子、三浦雅士、山野博大、長野由紀、川島京子の諸氏により令和4年3月3日、東京會館にて開催された選考委員会にて新国立劇場プリンシパル米沢唯氏に決定された。

(C) 舞踊文化功労賞顕彰事業 【14 表彰・コンクール】

【事業の趣旨】

本賞は長年に亘り我国バレエの振興発展に寄与した当協会会員を表彰する事業で、当該年度中に65歳を超える者を対象に5年に一度実施する。次回の顕彰は2023年となる。

(D) 指導者特別賞顕彰事業 【14 表彰・コンクール】

【事業の趣旨】

本賞は長年に亘り後進の育成に携わり門下より優秀な舞踊手を輩出しているのみならず、日本バレエ協会各支部に於いて支部のみならず我が国バレエの総体的発展・振興にも積極的に貢献した者を支部からの推薦により顕彰する事を趣旨とし、服部智恵子賞顕彰に合わせ、2年に一度授賞するものとする。第三回の授賞者は以下に決定した。(該当者なしの支部有り)

東北支部：竹内ひとみ
関東支部：矢野美登里
甲信越支部：塚田たまゑ
中部支部：小幡令子
関西支部：橘 照代
山陰支部：若佐久美子
四国支部：一の宮咲子
九州北支部：坂本順子
沖縄支部：伊達由侖子
沖縄支部：高良幸子

(E) インターネット・ホームページの運用事業 【18 区分外該当事業】

【事業の趣旨】

当協会の事業内容の告知、オーディション案内等を諸目的にするが、バレエに関する情報、また全国のパレエ教習所の所在地・連絡先等を掲載し、バレエ関係者のみならず愛好家、バレエを習おうとする希望者の便を図り、もってバレエの裾野の拡大に益するものとする。

＜アドレス： <http://www.j-b-a.or.jp/>>

(F) 外部主催のバレエ関連事業に対する共催・後援事業

【14 表彰・コンクール】

【事業の趣旨】

日本バレエ協会は、当協会の目指すところとその趣旨、目的を同じくする外部主催者による催事を後援し、その目的達成に協力するものとする。

今期は以下の同種の活動を展開する非営利団体主催事業に共催・後援を予定。

- (1) 第34回こうべ全国洋舞コンクール
主 催:こうべ全国洋舞コンクール実行委員
協力形態:後援名義
※開催中止
- (2) 第53回埼玉全国舞踊コンクール
主 催:埼玉県舞踊協会
期 間:2021年7月17日(土)、18日(日)、19日(火)
会 場:さいたま市文化センター
協力形態:後援、賞金授与
- (3) 第22回 東京なかの国際ダンスコンペティション
主 催:なかの洋舞連盟
協力形態:後援
※開催中止
- (4) 第78回東京新聞全国舞踊コンクール
主 催:東京新聞
期 間:2022年3月24日(木)~4月5日(火)
会 場:めぐろパーシモンホール
協力形態:後援、盾、賞状授与
- (5) Osaka Prix 全国クラシック・バレエ・コンペティション 2022
主 催:産経新聞開発株式会社
期 間:2022年3月28日・29日・30日
会 場:サンケイホール・ブリーゼ
協力形態:後援、盾、賞状授与

(G) 会員のための福利厚生、事業協力等

【18 区分外該当事業】

1. 会員、または会員の主宰する団体による事業で、当協会の目的とするところと趣旨を同じくする事業、または我が国バレエ文化の水準向上、普及に資すると判断された事業への後援名義の付与。

(H) 会報発行事業

【18 区分外該当事業】

【事業の趣旨】

日本バレエ協会本・支部の活動状況を会員に告知、並びに情報提供を趣旨とする。

令和3度は7月、11月、令和4年2月の3回発行。

(5) その他の事項

1. 会議等

定例理事会・臨時理事会

| 月 日 | 場 所 | 主な議題 |
|-------|---------|---------------------------------------|
| 4月12日 | 芸能花伝舎B2 | アート・キャラバン、地域文化倶楽部、文化庁助成事業、全国会議議題の件、他。 |

| | | |
|--------|---------|---|
| 5月10日 | 〃 | 令和3年度総会議案、全国会議議案の件、令和2年度事業報告承認の件、他。 |
| 5月17日 | 〃 A2 | (第一回臨時) 令和3年度決算承認の件。 |
| 6月14日 | 〃 A1 | 総会議事録承認の件、青少年層に対するバレエの魅力発信事業の件、他。 |
| 7月12日 | 〃 | 次年度に向けて文化庁助成事業見直しの件、会員募集の件、甲信越支部地減の件、他。 |
| 8月7日 | 書面決議による | 本年度全日本バレエ・コンクール無観客開催の件 |
| 9月14日 | 芸能花伝舎B2 | 東京地区要望の件、寄付金募集の件、協会本部SNSの件、文化庁助成事業の件、他。 |
| 10月12日 | 〃 B1b | 支部デジタル委員設置の件、文化庁助成事業申請の件、他。 |
| 11月8日 | 〃 A4 | 第二回全国会議議題の件、選挙管理委員氏名の件、次年度バレエ・クリスマスの件、他。 |
| 12月14日 | 〃 | 服部智恵子賞副賞の件、都民芸術フェスティバルの件、選挙管理委員の件、他。 |
| 1月12日 | 〃 A1 | 業務執行理事による業務執行状況報告、都民フェスティバル・コロナ対策の件、他。 |
| 2月14日 | 〃 A4 | 令和4年度本部事業計画、収支予算案承認の件、コンクール審査員の件、他 |
| 3月14日 | 〃 B2 | 令和4年度事業計画、収支予算の承認、借入設備投資の件、第35回服部智恵子賞の件、他 |

総会

| 月 日 | 場 所 | 主な議題 |
|-------|--------------|---|
| 6月10日 | メルパルク東京ZUIUN | 令和2年事業報告・決算承認、令和3年計画・予算承認、定款変更(調査研究事業取扱い範囲の件、書面決議の件、会議出席に於ける理事報酬の件) |

全国会議

| 月 日 | 場 所 | 主な議題 |
|--------|--------------|--|
| 6月10日 | メルパルク東京JUIUN | (支部リモート参加) 支部活動報告、ZOOM、メール活用の件、支部所有PCの件、他。 |
| 12月15日 | ファーストステージ新宿 | (支部リモート参加) コロナ禍に於ける支部活動報告、次年度本部事業の件、他。 |

全体事項

あ) 役員等に関する事項

令和2年度役員改選選挙の結果、以下の役員が選任された。

<理事>

| 役職 | 氏名(本名) | 任期 | 就任 | 常勤／非常勤 | 社内呼称 |
|--------|-----------------|----|-------------|--------|------|
| 代表理事 | 岡本 佳津子(岡本 勝子) | 2年 | 令和2年6月 17 日 | 非常勤 | 会 長 |
| 〃 | 小林 紀子 | 〃 | 〃 | 〃 | 副会長 |
| 業務執行理事 | 漆原 宏樹(漆原 宏) | 〃 | 〃 | 〃 | 専 務 |
| 〃 | 篠原 聖一 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 〃 | 早川恵美子 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 〃 | 本多 実男 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 〃 | 今村 博明 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 理 事 | 江藤 勝己(津守 勝己) | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 〃 | 岸辺 光代(ハルバート 光代) | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 〃 | 柴田 英悟 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 〃 | 鈴木 和子 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 〃 | 多々納みわ子 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 〃 | 橋浦 勇 | 〃 | 〃 | 〃 | |

| | | | | | |
|---|-------------|---|---|---|--|
| 〃 | 法村 牧緒(法村 牧) | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 〃 | 山本 教子 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 〃 | 前田 藤絵(安藤藤絵) | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 〃 | 幸田 律 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 〃 | 佐藤崇有貴(佐藤崇之) | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 〃 | 成澤千香子 | 〃 | 〃 | 〃 | |

<注> 上記役員の任期は公益社団法人日本バレエ協会定款第21条並びに第24条の定めに係らず、第62条の定めにより令和2年総会の日までとする。

- ※ 上記役員に国家公務員出身者はいない。
- ※ 上記役員に月額固定給は支払われていない。
- ※ 高木俊徳理事は任期中に急逝、補充の選挙等は行われなかった。

<監事>

| 役職 | 氏名(本名) | 任期 | 就任 | 常勤/非常勤 | 社内役職 |
|----|--------------|----|-----------|--------|------|
| 監事 | 小堀 規子(岩田 規子) | 2年 | 令和2年6月17日 | 非常勤 | 代表監事 |

<注> 上記監事の任期は公益社団法人日本バレエ協会定款第21条並びに第24条の定めに係らず、第62条の定めにより平成30年度総会の日までとする。

- ※ 上記監事に国家公務員出身者はいない。
- ※ 上記監事に月額固定給は支払われていない。

尚、上記役員とは別に以下の無権限・無報酬名誉職を設けている。

| 役職 | 氏名(本名) | 任期 | 就任 | 常勤/非常勤 | 社内役職 |
|------|--------|----|----|--------|------|
| 名誉会員 | 無 | | | | |

<注> 令和3年6月22日松山樹子氏逝去の為。名誉会員は現在不在。
上記名誉職の任期は本人より退任の申し出がある日、又は逝去の日までとする。

い) 職員、許認可、契約に関する事項

<職員に関する事項>

| 職務 | 氏名 | 常勤/非常勤 | 雇用形態 | 報酬の有無 | 雇用開始年月日 |
|--------|--------|--------|-------|-------|------------|
| 本部事務局長 | 小林 秀穂 | 嘱託社員 | 契約による | 有 | 平成15年9月1日 |
| 本部事務局員 | 相羽 理佐 | 常勤社員 | 〃 | 〃 | <令和3年度は産休> |
| 〃 | 古谷野 冴香 | 〃 | 〃 | 〃 | 令和2年9月1日 |

(注) 中野、小林の雇用は社団法人日本バレエ協会より継続

<新規許可、認可及び承認に関する事項>

| 申請年月日 | 申請事項 | 許認可等月日 | 登記日 |
|-------|------|--------|-----|
| | 無し | | |

<新規契約に関する事項>

| 契約年月日 | 契約内容・契約先 | 契約の概要 | 備考 |
|-------|----------|-------|----|
| | 無し | | |

う) 会員、並びに年会費に関する事項

【会員に関する特記事項】

- ・ 公益社団法人日本バレエ協会は、4月1日をもって満18才以上の正会員をもって社員とする。
- ・ 正会員の他、満16才以上、18才未満の者をして準会員と称する。
- ・ 令和1年度の本法人への入会金は¥3,000であり、会員の年会費については下記である。
正会員 = ¥18,000(年額)

準会員 = ¥9,000(年額)

令和4年5月2日現在会員数

| 支部名 | 正会員 | 準会員 | 合計 | 前期増減 |
|-------|-------|-----|-------|------|
| 北海道支部 | 203名 | | 203名 | -8名 |
| 東北支部 | 45名 | | 45名 | -2名 |
| 関東支部 | 440名 | | 440名 | -13名 |
| 東京地区 | 582名 | | 582名 | -14名 |
| 甲信越支部 | 53名 | | 53名 | +2名 |
| 中部支部 | 134名 | | 134名 | -3名 |
| 北陸支部 | 34名 | | 34名 | -1名 |
| 関西支部 | 258名 | | 258名 | -3名 |
| 中国支部 | 40名 | | 40名 | -3名 |
| 山陰支部 | 12名 | | 12名 | |
| 四国支部 | 76名 | | 76名 | +1名 |
| 九州北支部 | 69名 | | 69名 | -7名 |
| 九州南支部 | 41名 | | 41名 | -4名 |
| 沖縄支部 | 46名 | | 46名 | -4名 |
| 合計 | 2033名 | | 2033名 | -59名 |

お) その他事項

- ◎ 国内関連団体(会費納付の上、加盟の団体)
- ・ 公益社団法人日本芸能実演家団体協議会
 - ・ 芸術家会議
 - ・ 芸術文化振興連絡会(略称 PAN)
 - ・ 公益社団法人国際演劇協会 日本センター(I.T.I.)

- ◎ 全国支部長、支部運営委員等について(令和4年3月31日現在)

| | |
|--------------|---|
| 北海道支部 | |
| 支部長 | 真下 教子 |
| 副支部長 | 小泉のり子、智田 敏子 |
| 運営委員 | 榎谷 博子、藤井 桂子、渡辺たかこ、上原由美子、真下百百子、山田 真幸、木村 仁秀 千葉るり子、本江 憲子、大友 尚子、岡島 緑 |
| 監事 | 小泉しづか、天池絵理子 |
| 東北支部 | |
| 支部長 | 東海林 隆 |
| 副支部長 | 力丸 純奈、竹内 美和 |
| 運営委員 | 高橋 浩子、八木沼 剛 |
| 監事 | 鎌田久美子 |
| 支部相談役 | 黒沢 智子、竹内ひとみ |
| 関東支部 | |
| 支部長 | 新井 雅子 |
| 副支部長 | 横井 亜紀、林 みどり |

| | |
|--------------|--|
| 運営委員 | 伊藤 京子、川島 文子、小島由美子、福島 あや、齋藤 直美、島村睦美、 富川 祐樹、丸岡 浩、弓削多順子、吉川 礼子 |
| 支部相談役 | 神山 芳子、惣坊なほ子 |
| 甲信越支部 | |
| 支部長 | 重野 良子 |
| 副支部長 | 深沢 由美 |
| 運営委員 | 佐藤 瑛子、三井 環 |
| 監事 | 若林 美江、長尾理美子 |
| 支部相談役 | 若尾 多香、塚田たまゑ、渡辺 珠実、加藤 綾子 |
| 中部支部 | |
| 支部長 | 松岡 伶子 |
| 副支部長 | 宮西 圭子 |
| 運営委員 | 大寺 資二、岡田 純奈、小川 典子、越智久美子、小幡 令子、川口 節子、神戸 珠利、 小山みどり、竹内 外恵、成瀬ひろみ、森 高子 |
| 監事 | 尾上 千洋、後藤 千花 |
| 北陸支部 | |
| 支部長 | モトシマエツコ |
| 副支部長 | 松岡 秀子、坪田 陽子 |
| 運営委員 | 大川 都、横倉 明子、高木美祐貴、中島 昌美、堀口 恵子、亀 いくみ、前田さとし |
| 支部相談役 | 高木 幸子、坪田 律子 |
| 関西支部 | |
| 支部長 | 檜野 隆幸 |
| 副支部長 | 花山知栄子 |
| 運営委員 | 岡本 範子、小倉紀久代、小西裕紀子、佐伯 茂、佐々木敏恵、田上世津子 塚本 千里、錦見真樹、原 美香、法村 圭緒、松田 敏子、籾内 智子、 |
| 監事 | 松本真由美 |
| 支部相談役 | 岡本博雄 |
| 中国支部 | |
| 支部長 | 小池 恵子 |
| 副支部長 | 中筋 賢一 |
| 運営委員 | 芥川 瑞枝、乙倉 和美 |
| 支部相談役 | 黒田 節子 |
| 山陰支部 | |
| 支部長 | 中川 亮 |
| 運営委員 | 中川 リサ、長谷川撰子 |
| 四国支部 | |
| 支部長 | 島田 博美 |
| 副支部長 | 一の宮咲子 |
| 運営委員 | 山口 玲子、近藤みちる、山口 美佳、好井満仁子、吉岡かやの、国領 直子 |
| 監事 | 河野自由美、内田久美子 |
| 九州北支部 | |
| 支部長 | 坂本 順子 |
| 副支部長 | 野村 一樹、三ノ上万由美 |

| | |
|--------------|---|
| 運営委員 | 伊藤 愛、アオキトモエ、松本めぐみ、吉武加寿子、大野 真紀、島 華都子、内村 周子 |
| 監事 | 田中恵利子 |
| 九州南支部 | |
| 支部長 | 佐藤利英子 |
| 副支部長 | 伊達由伺子 |
| 運営委員 | 有川 泉、伊沢由紀恵、安東 光子、菊地 由美、白鳥五十鈴 |
| 監事 | 湯原 恭子、山田登貴子 |
| 支部相談役 | 白鳥見なみ、伴 征子 |
| 沖縄支部 | |
| 支部長 | 長崎 佐世 |
| 副支部長 | 伊野波留利 |
| 運営委員 | 島袋 成子、島袋 稚子、緑間 貴子 |

| | |
|----------------|--|
| 東京地区委員会 | |
| 委員長 | 鶴見未穂子 |
| 副委員長 | 原田 公司 |
| 委員 | 石井 竜一、江川 マヤ、平尾 麻美、関口 武、田中 英幸、森山 直美、村山 亮 佐藤真左美 |

| | |
|---------------------|---|
| 事業実行委員（本部関係） | |
| 委員 | 江崎 由美、泉田 利香、竹内 祥世、佐藤真左美、大谷 哲章、鶴見未穂子、吉田 まり、 原田 公司、平尾 麻実、中野亜矢子 |

| | |
|--|---|
| 役員選挙管理委員会 <任期 令和3年1月～令和4年6月22日> | |
| 委員長 | 島村 睦美 |
| 副委員長 | 吉田 まり |
| 委員 | 袴 雅子(書記)、泉田利香、江川マヤ、河上正子、菅生みどり、関口武、竹内祥子、 田中英幸 |

<法令による記載> 国と特に密接な関係がある特例民法法人への該当性に関する事項

当法人は、国家公務員法等の一部を改正する法律(平成19年法律第108号。以下「改正法」という。)による改正後の国家公務員法(昭和22年法律第120号。以下「改正国公法」という。)第106条の24第1項第4号及び改正法附則第12条並びに独立行政法人通則法(平成11年法律第103号。以下「改正独法通則法」という。)第54条の2第1項において準用する改正国公法第106条の24第1項第4号及び改正法附則第10条において準用する改正法附則第12条、職員の退職管理に関する政令(平成20年政令第389号。以下「退職管理政令」という。)第32条及び附則第4条、特定独立行政法人の役員の退職管理に関する政令(平成20年政令第390号。以下「役員政令」という。)第18条及び附則第3条、職員の退職管理に関する内閣府令(平成20年内閣府令第83号)第9条及び附則第3条、並びに特定独立行政法人の役員の退職管理に関する内閣府令(平成20年内閣府令第84号)第8条及び附則第3条の諸規定に関し、「国と特に密接な関係がある」特例民法法人に【該当しない】。